



PRESS RELEASE (報道関係者各位)

Nork Research Co., Ltd
2006 年 8 月 31 日

2006 年 中堅・中小企業の ERP 利用シェアと評価調査報告

ノーク・リサーチ(本社東京都葛飾区小菅 4-12-5; 代表者 伊嶋謙二)では国内中堅・中小企業の ERP の導入状況に関する実態調査を実施し、その分析結果を発表した。なおこのリリースは IT アプリケーションの利用実態調査の ERP 部分のみを速報として実施している。

調査対象：全国 3,000 社。売上高 5 億円以上 500 億円未満のサーバ導入の民間企業
調査分析期間：2006 年 5 月～2006 年 8 月 調査方法：郵送アンケート 有効回収票：523 社

- 調査結果のポイント -

中堅・中小企業の ERP 利用率は約 7 割(ただし自社オーダーシステム含む)
利用シェアは大塚商会「SMILE シリーズ」がシェアトップに
ただし上位 6 社のシェアは接近している(大塚商会、OBC、オラクル、SAP など)
50 億円未満の企業で大塚商会と OBC が激戦、50 億円以上では SAP トップも混戦
上位 3 社が並んで好評価。4,5 位の「SAP」「オービック」との評価に差が出ている

[ERP パッケージ利用シェアと評価(全体)]

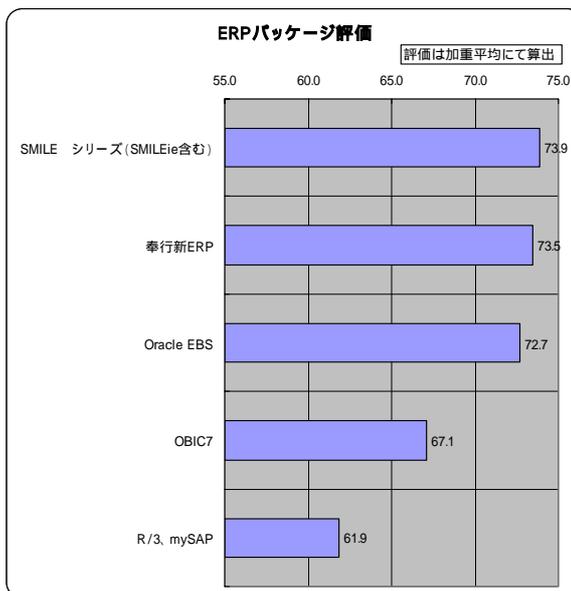
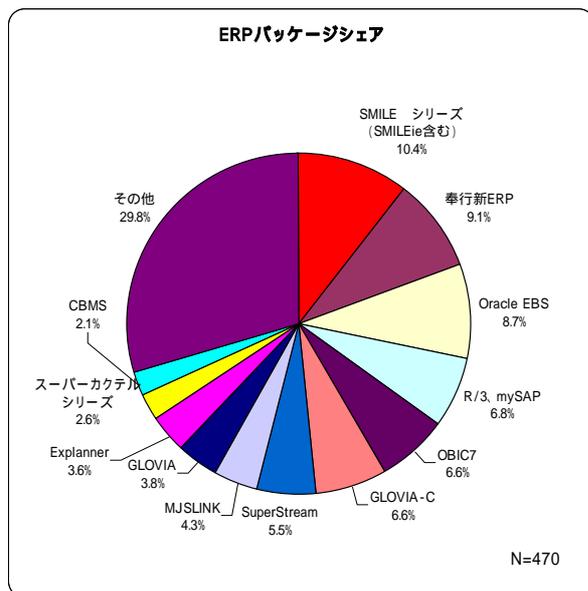
- ERP パッケージで、「SMILE シリーズ(SMILEie を含む)」がシェア・評価共にトップ -

ERP パッケージシェアは、混戦模様だが、大塚商会の「SMILE シリーズ」で唯一 2 ケタのシェアで 10.4% でトップ。2 位が OBC の「奉行新 ERP」で 9.1%、3 位が日本オラクルの「Oracle EBS」で 8.7% であった。(「自社製オーダーシステム(手組みシステム)」は除く)

ERP パッケージの評価については、シェア上位 5 社において、最も高い評価を得ているのが大塚商会の「SMILE シリーズ」73.9、次いで OBC の「奉行新 ERP」73.5、日本オラクルの「Oracle EBS」72.7。一方オービックの「OBIC7」は 67.1、SAP ジャパンの「R/3、mySAP」61.9 と上位 3 社に比べ評価に差が出ている。

ERP パッケージについてはシェア、評価ともに大塚商会の「SMILE シリーズ」がトップであった。ただし「奉行新 ERP」、「Oracle EBS」との差はわずかだ。大塚商会の中小企業への提案力、販売力がシェア、評価の高い要因といえる。続く OBC も抜群の認知度と販売チャンネルで大塚商会を追撃している。

年商不明も含む

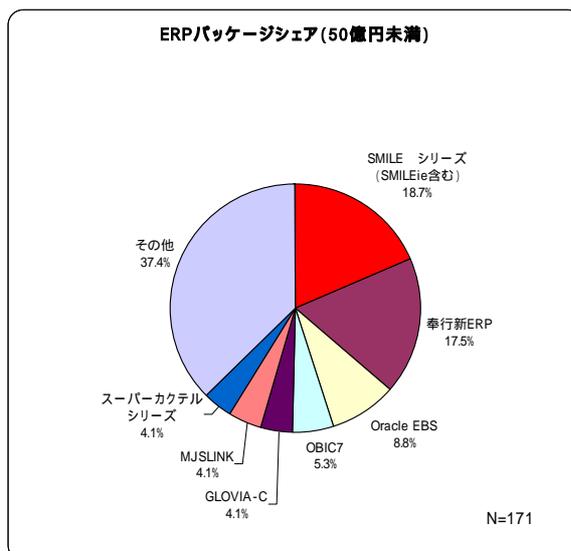


【ERP パッケージ利用シェア（50 億円未満企業）】

ERP パッケージシェアを年商別に見ると、50 億円未満（有効回答数：171 件）では、大塚商会の「SMILE シリーズ」が 18.7%でトップだ。

ついで 2 位が OBC の「奉行新 ERP」で 17.5%だ。上位 2 社が 3 位以下を離している。以下 3 位が日本オラクルの「Oracle EBS」で 8.8%、「OBIC7」が 5.3%で続く。

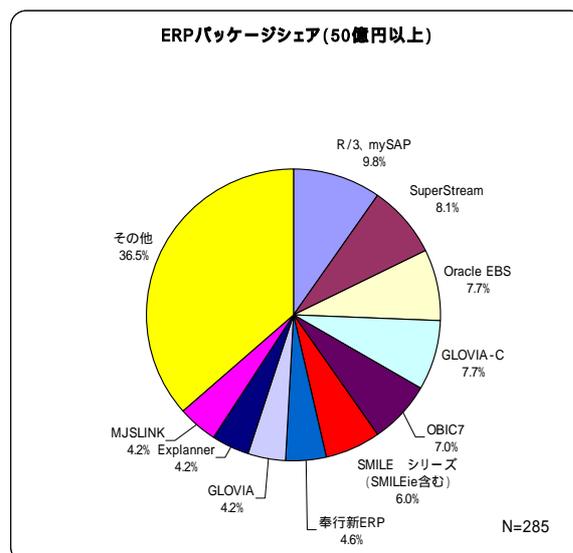
特に大塚商会は前回 05 年の利用実態調査でも 1 位となり、3 年連続でシェア 1 位をキープしている。ただし OBC も着実にこの年商帯ではシェアを上げてきている。今後はこの 2 社を中心に激しいシェア争いになることは確実だ。



【ERP パッケージ利用シェア（50 億円以上企業）】

いわゆる中堅企業といわれる 50 億円以上の企業では（有効回答数：285 件）では、トップが SAP ジャパンの「R/3、mySAP」で 9.8%、2 位がエス・エス・ジェイの「SuperStream」で 8.1%、同率 3 位が日本オラクルの「Oracle EBS」と富士通の「GLOVIA-C」で 7.7%で並んだ。

50 億円以上の企業では、抜きん出てシェアが高いベンダはなく極めて混戦となっている。年間の出荷市場でも、中堅企業を対象とする市場は競合が激化しているので、どこが抜け出すのかわからない状況となっている。確かなことは、この規模の企業の ERP ニーズが高いことは間違いない。



《当リリースに関するお問い合わせ》

ノーク・リサーチ
 担当：伊嶋謙二（イシマ）
 〒124-0001 東京都葛飾区小菅 4-12-5
 TEL 5629-2163
 FAX 5629-2164
pressr@norkresearch.co.jp
www.norkresearch.co.jp